

平成29年度採択事業一覧(市民公益活動)

事業名	団体名	事業概要
誰もがができるスロージョギングで健康都市秋田を！	秋田GSNスロージョギングクラブ	スロージョギングを普及させ、医療費・要介護の抑制、健康都市として地域の魅力UP、中央街区の賑わい創出を目指す。具体的には、スロージョギングの普及およびPR活動、スロージョギング講師派遣事業、スロージョギングの検証事業を実施する。
スキー補助具を活用したオーパスキースキー場でのスキー普及活動	秋田市スキー連合	雪国である秋田市において、学校体育や地域活動としてのスキー教室は減少を辿っており、この事業を通じて、秋田市民の冬季ライフスタイルの充実等を目指す。初歩段階で習得すべきスキー操作にかかる負担が多く、リフトを利用した長距離の滑走に至らないことが多いため、長野県で導入実績のある「魔法の板」等を活用し、スキー初心者の負担軽減を図るためのスキー専用補助具を活用した受講コースを新設する。
「TeとTe」	特定非営利活動法人 秋田たすけあいネットあゆむ	「子どもの貧困問題」に対応するため、食料支援、無償の学習室、制服リユース、一人親のサポートを宅配も含めて実施しているが、今後、秋田県教育庁のスクールソーシャルワーカーと連携し、事業全般の強化をすするとともに、制服リユースのマッチング機会をこれまでの月曜日から金曜日までだったのを、土曜日や日曜日にも含む形に拡充したい。また、学習塾の開催経費を抑制するためプロジェクターを活用した授業に取り組みたい。
柿狩りを通じた地域活性化事業	堀口アーカイブ	柿の木を所有するも、労働力不足等により収穫をあきらめている世帯の収穫補助を行い、ただ地面に落下し、街道や河川を汚してしまう運命にある柿から新たな価値を創出する。具体的には、収穫した柿について、木の所有者、ボランティアスタッフで分配し、その残りを子ども食堂等を運営する団体に供給する。
あきたの「やさしい」を全国へ WAKU WAKU(ワールドクリエイティブ)切手杯	一般社団法人 あきた地球環境会議	地球規模の地球温暖化、エネルギー資源の枯渇に対応し、持続可能な社会を形成していくためには、市民自らが主体的な活動を行うことが必要である。その活動の第1歩として、「切手」を啓発ツールとして、事業展開する。具体的には「eco切手」のデザインを公募し、最優秀作品をオリジナル「eco切手」として作成し、全国に広く発信していく。